

DAA 虎の穴

2026

10th Anniversary

SINCE 2016

目次

研修会の概要	3
目的	3
運営	3
日程	3
会場	3
会場までのアクセス	3
全体スケジュール	4
プログラム個別の特記事項	6
◎7/25 夜の特別セッション「高松崇の読み書き猛特訓」	6
予めご準備いただきたいこと	6
研修に係る準備事項	6
◎持参機材	6
◎その他準備事項	6
宿泊/食事	6
備え付け備品	6
お部屋	7
食事	7
◎7/25	7
◎7/26	7
風呂	7
WiFi	7
遵守事項	7
緊急時の対応	7
免責事項	7

運営事務局

一般社団法人日本支援技術協会 (〒124-0012 東京都葛飾区立石 7-7-9)

本研修会に関する連絡先

田代洋章 (たしろひろふみ) TEL 090-1952-1351 / e-Mail h.tashiro@jatc.jp

研修会の概要

目的

障害を感じる子どもたちの困りを理解し、子どもたちが羽ばたいていくデジタル社会を想像しましょう。ICT デバイスのアクセシビリティを知り困りに合わせた適切な使い方を学びましょう。どうすれば子どもたちの学びや快適な生活に役立てられるのかを一緒に考えていきましょう。

※ 「デジタルアクセシビリティアドバイザー認定試験」に関連した内容が多く含まれますので、試験対策にも◎

運営

- 主催:一般社団法人 日本支援技術協会
- 共催:マジカルトイボックス
- 協力:テクノツール株式会社、株式会社ユープラス

日程

- 7月25日(土)13:00-20:00(夕食後の自由参加セッション除く)
- 7月26日(日)08:30-15:00

会場

戸山サンライズ（全国障害者総合福祉センター）

所在地: 162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1

TEL: 03-3204-3611

<https://www.wv100006-hp.normanet.ne.jp/>

会場までのアクセス

- 電車の場合
 - 都営大江戸線
若松河田駅(河田口出口)より徒歩 10 分
 - 東京メトロ東西線
早稲田駅(3b, 2 出口)より徒歩 10 分
- バスの場合
 - 「宿 74」系統 大久保通り・国立国際医療センター経由、「戸山町」バス停下車 徒歩 5 分
 - 「橋 63」系統 国立国際医療センター前・市ヶ谷駅前経由、「戸山町」バス停下車 徒歩 5 分



詳しくは、以下のページをご覧ください。

<https://www.wv100006-hp.normanet.ne.jp/tizu.htm>

研修プログラム

全体スケジュール

1 日目						
開始 時間	終了 時間	所要	形態	内容	担当	備考
13:00	13:10	0:10	ランチョン セミナー/ 2F 大会議室	デジタルアクセシビリティアドバイザー 認定制度の紹介	田代洋章	認定制度の趣旨説明と 認定試験の紹介
13:10	13:30	0:20		障害を理解する	金森克浩	第 1 章
13:30	13:50	0:20		参加者紹介（自己紹介）		
13:50	14:00	0:10	休憩			
14:00	15:00	1:00	講義/ 2F 大会議室	OS の標準アクセシビリティを理解する	高松崇	第 3 章
15:00	16:00	1:00	講義/ 2F 大会議室	困難別支援技術～読み書きに困難がある	小川修史	第 4 章 2
16:00	16:10	0:10	休憩			
16:10	17:10	1:00	講義/ 2F 大会議室	困難別支援技術～見る事に困難がある	宮城愛美	第 4 章 1
17:10	17:20	0:10	休憩			
17:20	18:50	1:30	講義/ 2F 大会議室	困難別支援技術～動くことに困難がある	小林大作	第 4 章 4
18:50	19:00	0:10	各部屋	入室		
19:00	20:00	1:00	1F 小会議 室	夕食		
20:00	22:00	2:00	講義	読み書き ICT	高松崇	特別セッション

2 日目						
開始 時間	終了 時間	所要	形態	内容	担当	備考
～	8:30		1F 小会議 室	朝食		
8:30	9:30	1:00	講義/ 2F 大会議室	テクノロジーを理解する～AI の活用	小川修史	第 3 章および AI
9:30	9:35	0:05	休憩			
9:35	10:35	1:00	講義/ 2F 大会議室	困難別支援技術～聞くことに困難がある	新谷洋介	第 4 章 3
10:35	10:45	0:10	休憩			
10:45	12:10	1:25	講義/ 2F 大会議室	困難別支援技術～重度重複障害	福島勇	第 4 章 5
12:10	13:10	1:00	2F 大会議室	昼食		
13:10	14:50	1:40	演習/ 2F 大会議室	AT コンシダレーション会議	全員	第 6 章・障害体験と支援技術の適合演習
14:50	15:00	0:10		クロージング	金森克浩	

講師

- 金森克浩：帝京大学教育学部 教授
- 高松崇：NPO 法人支援機器普及促進協会 代表理事
- 小川修史：兵庫教育大学生生活・健康・情報系教育コース 教授
- 新谷洋介：金沢星稜大学人間科学部 教授
- 小林大作：株式会社アシテック・オコ 代表取締役
- 福島勇：熊本高等専門学校 特命教授
- 宮城愛美：筑波技術大学共生社会創成学部 准教授

事務局

- 岡部優子：日本支援技術協会 研究員
- 田代洋章：日本支援技術協会 理事

プログラム個別の特記事項

◎7/25 夜の特別企画「虎の穴 奥の院」

- ✧ 特別セッション「高松崇の読み書き猛特訓」があります。自由参加です。途中参加・退室も可。
- ✧ 参加者と講師スタッフとの情報交換もご自由に。
- ✧ みんなに見てもらいたい製品や自作機や工夫などの展示も歓迎！です。

予めご準備いただきたいこと

研修に関する準備事項

◎講師への相談

- 講師に相談したい事項がある方は、事例の動画や画像をご持参ください。

◎持参機材

- パソコン、タブレット、スマホなどをご持参ください。
 - ✧ OS は最新のアップデートを適用してください。
 - ✧ 各 OS の実習や講義があります。いくつかは事務局側で準備しますが、人数分はありません。場合によってはグループで機材をシェアした上での受講をお願いする場合がありますので、予め、ご了承ください。

◎その他準備事項

- 充電用の電源コンセントが不足する可能性があります。2口以上の電源タップを1本で結構ですのご持参ください。
- 体調管理は自己管理にてお願いいたします。必要なお薬や機材等ございましたら、ご自身でご持参の上、自己責任にてお願いいたします。
- その他、施設情報をご参照の上、各自必要なものをご持参ください。また、詳しい施設情報は Web サイトをご覧ください。

宿泊/食事

備え付け備品

歯ブラシ、コップ、ティッシュペーパー、フェイスタオル、バスタオル、浴衣（サイズは M,L の2種類です）、ドライヤー（フロントにて無料でお貸しします）、リンスインシャンプー、ボディソープ（お風呂付の各室・大浴場に備え付け）、消臭剤、ハンドソープ、保温お湯ポット

以下のページを参照してください。

<https://www.ww100006-hp.normanet.ne.jp/amenity-goods/amenity-goods.html>

お部屋

- 男女別での和室の相部屋となります。(4名 1 室を基本としています)
- 部屋割りは、勝手ながら事務局側で行います。

食事

◎7/25

- 昼食:研修会場(2F 大会議室)にてお弁当(講演を聞きながらのお食事となります)
- 夕食:1F 小会議室
【注意】夕食時、乾杯用の飲料(ビール/お茶/コーラ)につきましては、事務局側で予め準備いたしておりますが、追加の飲料につきましては、注文の都度、注文者が現金にてお支払いください。

◎7/26

- 朝食:1F 小会議室
- 昼食:研修会場(2F 大会議室)でのお弁当

風呂

- お部屋のお風呂と共同浴室も利用できます。
- 共同浴室は 19 時～23 時までです。

WiFi

- 本館内でホテル設備の無料 WiFi が利用できます。
- 研修会場は別途事務局で準備します。

遵守事項

- 宿泊施設の施設又は設備を損傷しないこと。
- 他の利用者に危害又は迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- 所定の場所以外で火気を使用しないこと。(喫煙を含む)
- 使用した施設、備品等は、原状に復し、及び整理整頓すること。
- その他、宿泊施設の利用規約を遵守し、定めのない事項は事務局の指示に従うこと。

緊急時の対応

研修期間中(宿泊施設へのチェックインからチェックアウトまでの間)は、宿泊施設の定める手順に従って対応をいたします。1次対応責任者は事務局の田代とし、適宜、宿泊施設管理責任者と連携して対応いたします。

- 研修期間外は、主催事務局および宿泊施設は基本的に対応できません。予めご了承ください。

免責事項

- 他所から研修会場まで、および研修会場から他所への移動途中の一切の事件・事故・損害については、主催者は責任を負いません。
- 参加者個人の持参物については自己管理とし、紛失・盗難・破損については、主催者は責任を負いません。